



## 2026年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年5月13日

上場会社名 梅乃宿酒造株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 559A URL http://www.umenoyado.com  
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）吉田佳代  
 問合せ先責任者（役職名）取締役管理部長（氏名）松浪雄二（TEL）0745（69）2121  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2026年6月期第3四半期の業績（2025年7月1日～2026年3月31日）

## （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第3四半期	2,359	—	462	—	456	—	301	—
2025年6月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第3四半期	50.08	—
2025年6月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 2025年6月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年6月期第3四半期の数値、対前年同四半期増減率及び2026年6月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。  
 2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載していません。  
 3. 当社は2025年4月17日付けで普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第3四半期	6,311	3,506	55.6
2025年6月期	6,061	3,192	52.7

（参考）自己資本 2026年6月期第3四半期 3,506百万円 2025年6月期 3,192百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年6月期	—	0.00	—	—	—
2026年6月期（予想）	—	—	—	20.95	20.95

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年6月期の業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,019	12.4	482	52.0	457	49.3	315	30.3	52.43

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年6月期3Q	6,023,920株	2025年6月期	6,023,920株
② 期末自己株式数	2026年6月期3Q	一株	2025年6月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年6月期3Q	6,023,920株	2025年6月期3Q	6,023,920株

(注) 当社は2025年4月17日付けで普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数（自己株式を含む）」及び「期中平均株式数（四半期累計）」を記載しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(重要な後発事象)	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当社は、2026年4月24日に東京証券取引所スタンダード市場へ上場いたしました。ここに謹んでご報告申し上げますとともに、株主の皆様をはじめとするステークホルダーの方々の多大なるご支援に、心より感謝申し上げます。

当第3四半期会計期間（自2025年7月1日至2026年3月31日）におけるわが国経済は、堅調な企業の設備投資や拡大基調にある賃金上昇等を背景に、緩やかな回復傾向にあります。物価高の長期化を受けて財消費など一部に弱い動きがみられるものの、所得環境の改善に支えられる形でサービス消費等の回復基調が続いており、好調な企業収益を起点に物価高を上回る賃上げや設備投資の拡大などの前向きな動きが広がることで今後も内需主導により緩やかな回復が続く見通しです。

一方で、年度後半にかけて米国・イラン間の地政学リスクが急速に緊迫化したことで、原油価格や物流コストが再度高騰し、原材料費やエネルギー価格の上昇が企業収益を圧迫する要因となりました。また、米国の新政権による通商政策の不透明感や為替相場の激しい変動など、わが国経済を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

このような経営環境の下、当社は、人口動態やライフスタイルの変化により多様化する酒類市場において、消費者への新たな価値軸を提案する高付加価値商品の提供を推進するために、経営資源の最適化を図り商品の安定供給に取り組んでまいりました。

国内BtoB市場においては、昨年来の大型量販店との取引において商品ラインナップの強化等を推進するなど、販売拡大に向けた取り組みを継続的に推進してまいりました。また、海外市場においては、中国経済の停滞など不透明な状況が続く中、新たな販路の拡大等に取り組んでおります。

BtoC市場では、EC事業においてCPA（Cost per Acquisition：広告における顧客獲得単価）抑制による事業収益確保に向けた各種施策を進めるなど、収益力の強化を図っております。

また、本年2月には、長引く原材料費・燃料費および物流費の高騰に対応し、将来にわたる品質維持と安定供給体制を堅持するため、当社の主力商品である「あらごしシリーズ」の価格改定を実施いたしました。この改定にあたっては、長年培ってきたブランドへの信頼を背景に、お取引先様および消費者の皆様から一定のご理解をいただくことができ、収益構造の健全化に向けた大きな進展となりました。

以上の結果、売上高は2,359百万円となりました。営業利益は462百万円、経常利益は456百万円、四半期純利益は301百万円となりました。

なお、当社は酒類製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ249百万円増加の6,311百万円となりました。これは主に、第二蔵の用地取得及び造成費用を中心とした有形固定資産の増加377百万円及び棚卸資産の増加43百万円等の増加要因があった一方で、現金及び預金の減少171百万円等の減少要因があったこと等によるものです。

負債につきましては、前事業年度末に比べ63百万円減少の2,804百万円となりました。これは主に、法人税等の納付による未払法人税等の増加84百万円等があった一方で、長期借入金の返済による減少177百万円があったこと等によるものです。

また、純資産につきましては、前事業年度末に比べ313百万円増加の3,506百万円となりました。これは主に、四半期純利益301百万円の計上による利益剰余金の増加及び、その他有価証券評価差額金の増加12百万円によるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績見通しにつきましては、2026年4月24日公表の「東京証券取引所スタンダード市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」の内容から変更はありません。

なお、上記見通しにつきましては、本資料の発表時点において把握している情報に基づいたものであり、今後、業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,618,184	1,446,669
売掛金	304,159	355,027
棚卸資産	910,623	954,116
前払費用	22,740	25,885
その他	5,780	8,711
貸倒引当金	△91	△106
流動資産合計	2,861,397	2,790,303
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,332,985	2,358,206
構築物	509,402	519,281
機械及び装置	735,912	761,349
車両運搬具	23,796	25,411
工具、器具及び備品	42,736	45,928
土地	197,531	592,498
リース資産	12,449	12,449
建設仮勘定	59,093	132,330
減価償却累計額	△984,774	△1,141,266
有形固定資産合計	2,929,132	3,306,187
無形固定資産		
ソフトウェア	11,900	6,999
その他	3,276	3,070
無形固定資産合計	15,176	10,069
投資その他の資産		
投資有価証券	49,617	68,692
出資金	41,026	41,026
長期前払費用	7,951	5,206
繰延税金資産	98,203	79,278
その他	58,840	10,531
投資その他の資産合計	255,638	204,734
固定資産合計	3,199,948	3,520,991
資産合計	6,061,345	6,311,294

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	91,014	103,567
1年内返済予定の長期借入金	236,811	237,144
リース債務	3,063	3,063
未払金	65,892	55,438
未払費用	52,841	17,825
未払法人税等	20,351	104,374
前受金	94	73
預り金	4,790	4,676
賞与引当金	67,526	88,825
その他	15,314	55,425
流動負債合計	557,700	670,414
固定負債		
長期借入金	2,235,556	2,057,698
リース債務	3,424	1,126
退職給付引当金	71,796	75,379
固定負債合計	2,310,777	2,134,204
負債合計	2,868,477	2,804,619
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金		
資本準備金	152,010	152,010
その他資本剰余金	746,919	746,919
資本剰余金合計	898,930	898,930
利益剰余金		
利益準備金	4,500	4,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,250,753	2,552,414
利益剰余金合計	2,255,253	2,556,914
株主資本合計	3,184,183	3,485,844
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,684	20,831
評価・換算差額等合計	8,684	20,831
純資産合計	3,192,868	3,506,675
負債純資産合計	6,061,345	6,311,294

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
売上高	2,359,165
売上原価	1,015,437
売上総利益	1,343,728
販売費及び一般管理費	881,083
営業利益	462,644
営業外収益	
受取利息	2,670
受取配当金	972
為替差益	925
その他	670
営業外収益合計	5,239
営業外費用	
支払利息	6,303
上場関連費用	4,496
その他	129
営業外費用合計	10,929
経常利益	456,954
特別利益	
固定資産売却益	120
補助金収入	2,000
特別利益合計	2,120
特別損失	
固定資産売却損	209
固定資産除却損	0
解約違約金	2,500
特別損失合計	2,709
税引前四半期純利益	456,364
法人税、住民税及び事業税	142,350
法人税等調整額	12,352
法人税等合計	154,703
四半期純利益	301,660

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社は、酒類製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

## 【関連情報】

当第3四半期累計期間(自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

国内	海外	合計
1,745,278	613,887	2,359,165

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎として国内、海外に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3 主要な顧客ごとの情報

売上高に対する割合が10%を超える顧客がないため記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	当第3四半期累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	163,537千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。